

Information

開館時間

9:00 ~ 17:15

休館日

毎週月曜日(祝休日の場合翌日)

第3火曜日

12月29日~1月3日 ※臨時休館あり

入館料

無料(体験コースは予約優先、1人から参加可)

アクセス

[車] 阪和自動車道美原北ICから8分
(普通車45台 大型バスも駐車可能)

[バス] 南海バス ・船戸下バス停(センターまで約50m)
・初芝駅(南海高野線)から10分
近鉄バス ・平尾道バス停(センターまで約160m)
・河内松原駅(南大阪線)から15~20分



堺市総合防災センター

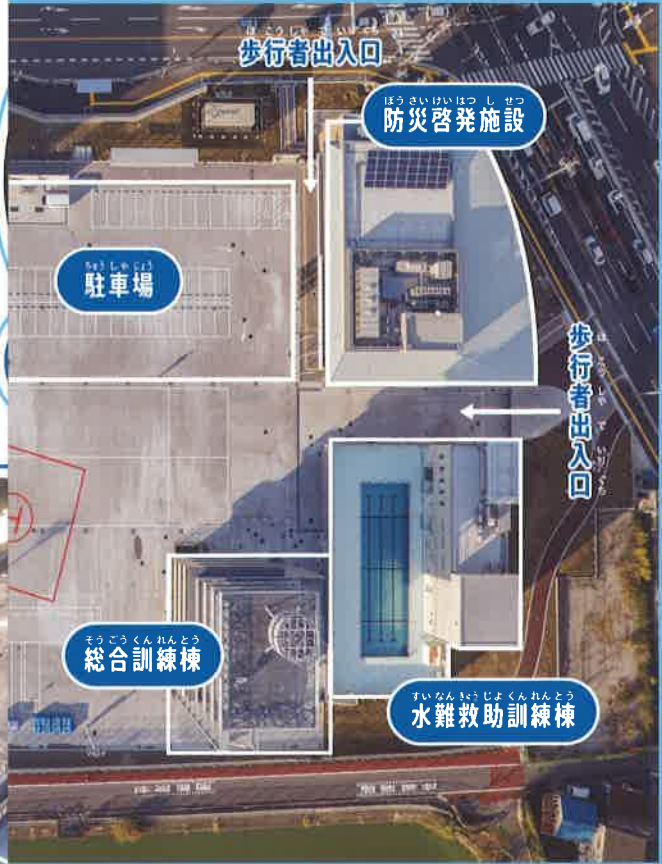
〒587-0003 大阪府堺市美原区阿弥129-4
TEL:072-363-2225 | FAX:072-363-2228



堺市 総合防災 センター

Sakai City General Disaster
Prevention Center





1 映像による災害学習



気づき

阪神・淡路大震災では、死者数の8割以上が倒壊した建物や家具による圧死でした。また、倒壊家屋から救助された方のほとんどは、家族や近隣住民によるものでした。映像を通じて、災害の怖さや、自助・共助の重要性に気づき、対策方法を学びます。

気づき



2 地震体験

地震に遭遇する映像を見ながら、震度7の地震の揺れを体験。地震対策をした場合と、していない場合の被害の差や、とっさの避難判断で変わる運命など、普段からの意識と備えの大切さを実感できます。

3 煙・暗闇避難体験

火災で発生した黒く濃い煙は一息吸っただけで意識を失うこともあります。避難では煙を吸わないようタオルやハンカチなどで口と鼻をふさぎます。暗闇では壁を伝いながら誘導灯をめざして進みます。

学び



実践

実践



4 消火体験

消火器での消火活動を実際の炎で行います。使い方は、①黄色のピンを抜く②ホースの先端を持って構える③レバーを握って放射の3ステップ。熱くない場所から炎ではなく、燃えているものを狙い、ほうきで掃くように消火するのがコツです。

5 応急救護体験

一刻を争う救命には協力が大切!意識が無ければ「119番通報」「AEDの準備」「心肺蘇生」の役割分担を人形を使って体験します。



実践

ここで得た気づき、学びをできるところからお家でも実践してみよう!



総合訓練棟 ③④

防災啓発施設 ①②⑤⑥

学び



6 防災情報コーナー

災害と対策方法を本型の展示パネルで紹介。「ナゾキシート」を解きながら、防災力を身につけます。津波の恐れのある区域は阪和線より東へ逃げれば安心など、堺ならではの防災対策が詰まっています。119番通報の体験もできます。

堺市総合防災センターでは、ツアー形式の「真・体験」により **気づき** ▶ **学び** ▶ **実践** を通して災害時本当に必要とされる知識と技術が学べます

! その他体験プログラムも多数あります!